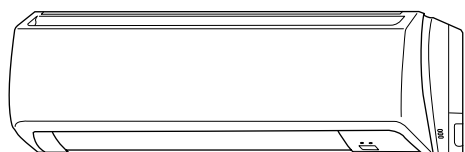
MITSUBISHI

三菱電機パッケージエアコン

室内ユニット 冷媒R410A対応

取扱説明書

形名
PKH-RP·KAL7

PKH-RP40KAL7
PKH-RP45KAL7
PKH-RP50KAL7

このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

- ●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この説明書を必ずお読みください。
- ●お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管ください。
- ●保証書は「お買上日、販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管ください。
- ●お使いになる方が代わる場合には必ず本書と据付工事説明書及び保証書をお渡しください。
- ●お客さまご自身では据付・移設をしないでください（安全や機能の確保ができません）。

安全のために必ず守ること（必ずお読みください。）

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■"図記号"の意味は次のとおりです。

禁　止	アース線接続
指示を守る	水ぬれ禁止
ぬれ手禁止	

警告

長時間直接お肌に風をあてない
健康を損なう原因になります。
禁止

異常時（異臭・異音・振動大など）は運転を停止して、電源スイッチを切る
異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。また、ワイヤードリモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。
電源を切る

お客さま自身で分解・据付け・修理・移設・廃棄はしない
不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気に放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。
分解・据付け・修理・移設・廃棄禁止

清掃及びメンテナンス作業時には運転を止め、電源スイッチを切る
ファン及びファンモーターへの接触によるケガや感電の原因になります。
電源を切る

エアコン及びリモコンを水洗いしない
ユニット及びリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電・発火の原因になります。
水濡れ禁止

吸込口・吹出口に指や棒などを入れない
特にお子さまにご注意を! 内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。
禁止

濡れた手で電源スイッチを操作しない
感電の原因になります。
濡れ手禁止

万一冷媒が洩れても限界濃度を超えないよう換気対策を行う
冷媒が洩れると、酸欠事故の原因になります。お買上げの販売店にご相談ください。
換気

注意

粉が浮遊する作業場等では使用しない
粉じんなどにより機器の故障や健康を損う原因になります。
禁止

直接風のあたる所に燃焼器具を置かない
不完全燃焼や熱によるエアコン変形の原因になります。
設置禁止

室内ユニットの金属部にさわらない
フィルターを外したときにケガの原因になります。
禁止

室内ユニットの下に濡れて困るものを置かない
冷房時、多湿（湿度78%以上）時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になります。
設置禁止

特殊用途に使用しない
精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しない。品質低下の原因になります。
使用禁止

直接風があたる所に動植物を置かない
動植物に悪影響を及ぼす原因になります。
設置禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない
火災・変形の原因になります。
使用禁止

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する
酸素不足の原因になります。
換気

フィルターなどの着脱のときは不安定な台に乗らない
落下・転倒によるケガの原因になります。
禁止

リモコンを先がとがった物で押さない
故障の原因になります。
禁止

フィルターなどの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する
目にゴミ・ホコリが入ることがあります。
保護具着用

エアコンの近くで火気（調理器具など）を使用しない
熱により、エアコンが変形したり、発火する原因になります。
使用禁止

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない
落下・転倒によるケガの原因になります。
禁止

据付台などがいたんだ状態で放置しない
ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になります。
放置禁止

運転中に冷媒配管に触れない
素手で触れると凍傷や、やけどになる恐れがあります。
禁止

清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る
運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。
電源を切る

室外ユニットの下に物を置かない

ドレン排水の妨げとなり、故障や腐食などの原因となります。

設置禁止

エアコンの下方に食品や食器を置かない

ホコリ・錆などが食品に落ちますと病気などの原因になります。
食品加工場など食品を扱う場所での天井設置時は充分ご注意ください。

禁止

室内を薬品消毒するときにはエアコンに薬品が付着しないよう、シートなどで覆い、エアコンを停止する

薬品や薬品から発生するガスが付着すると腐食、変形の原因になります。
また、薬品が飛散し危険です。

エアコン停止

室内を薬品消毒したあとには必ず換気をし、薬品及び薬品から発生したガスを充分排気してから、エアコンを運転する

薬品や薬品から発生するガスが付着したり、吸い込んだりするとエアコンの腐食、変形の原因になります。

換気・送風運転

据付時　次の項目をご確認ください。

⚠警告

据付けは、お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください

据付け

漏電遮断器を取付ける

取付けていないと、感電の原因になります。

漏電遮断器

元電源の取付位置を確認する

元電源

据付や移設などの場合は、冷媒サイクル内に指定冷媒以外のものを混入させない

- 空気などが混入すると、冷媒サイクル内が異常高圧になり、破裂などの原因になります。

禁止

当社指定の冷媒（R410A）以外は絶対に封入しない

- 法令違反の可能性や、使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生の恐れがあります。
- 封入冷媒の種類は、機器付属の説明書あるいは銘板に記載されています。
- それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤動作などの不具合や事故などについては、当社は一切責任を負いません。

禁止

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること

ユニットの落下・転倒などによりケガの原因になります。

設置場所

電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する

異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。

専用回路

リモコン付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散しリモコンに掛かるところには取付けない

据付禁止

使用される別売部品は当社指定品であること

別売部品は、必ず当社指定のものであること。お客さまご自身で取付け不備があると、感電・火災・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。

別売部品

⚠注意

可燃性ガスの発生・流入・滞留・洩れの恐れのある場所へは据付けない

万一ガスがユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。

設置禁止

ドレン配管は確実に行う

配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になります。

排水

アース工事を行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

アース工事

●冷媒（フロンガス）についてのご注意

このエアコンには、不燃性・非毒性・無臭の冷媒を使用していますが、これが洩れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。また、空気より比重が重いため、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。
（冷媒が洩れたときの処置）
万一冷媒が洩れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして充分換気を行ってください。その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

●次の場所への据付けは避けてください。

- 可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
- 硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど、機器に影響する物質の発生するところ
- 機械油を使用するところ
- 車輌・船舶など移動するものへの設置
- 高周波を発生する機械を使用するところ
- 化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 積雪の多いところ

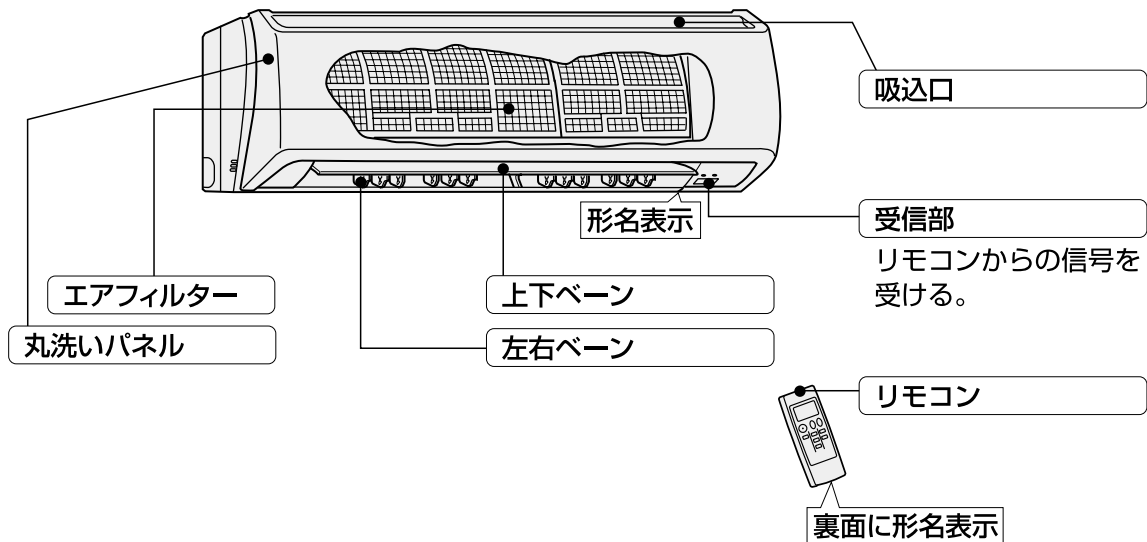
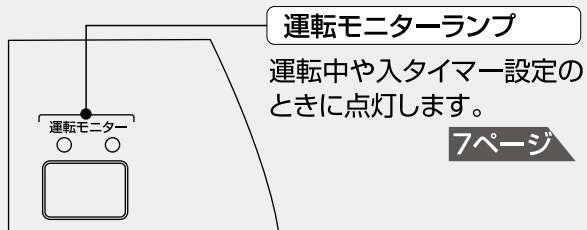
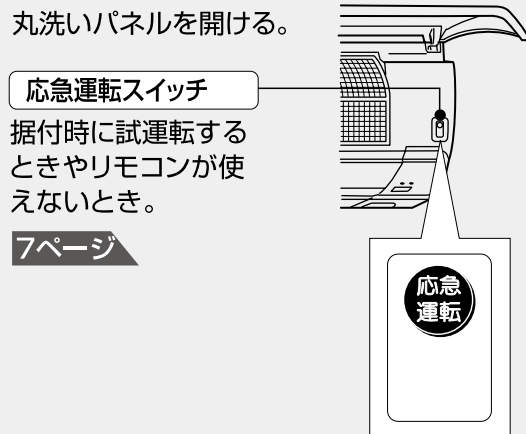
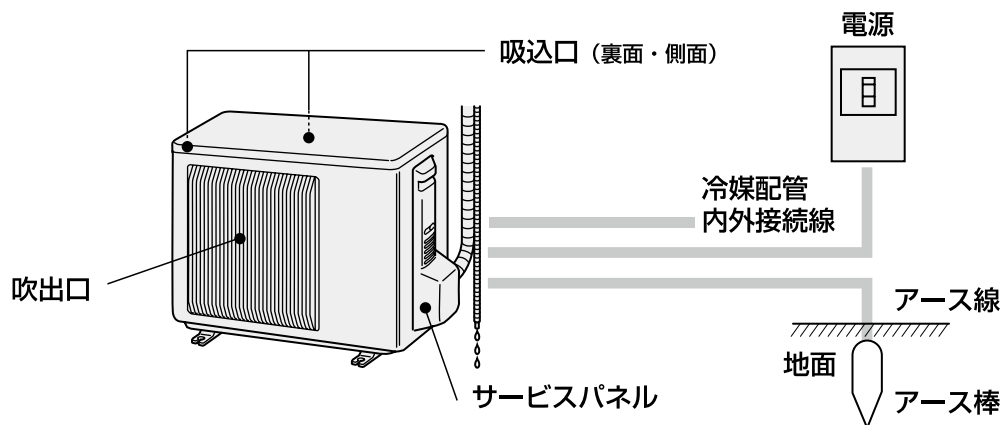
（このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。）

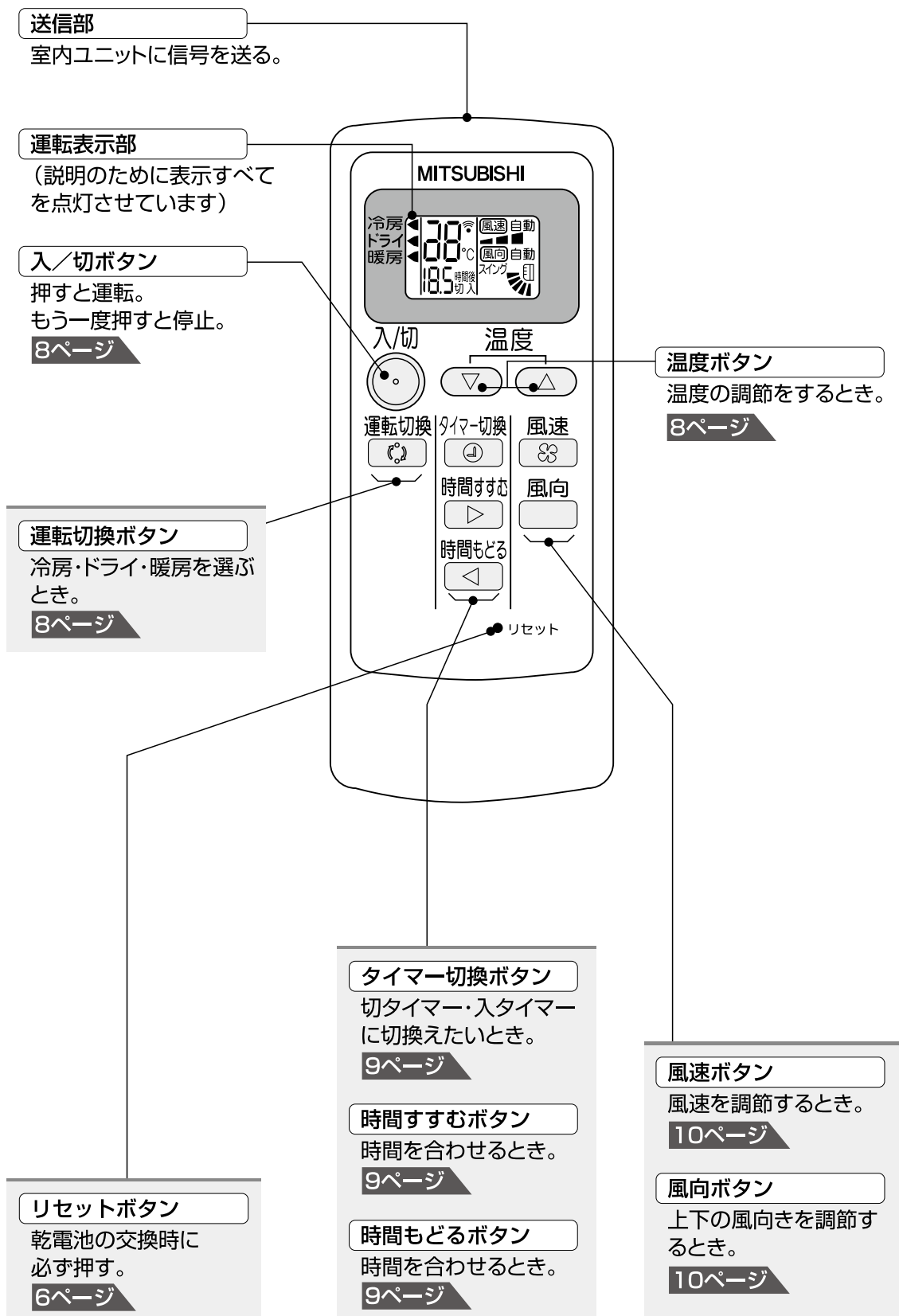
各部のなまえとはたらき

室内ユニット

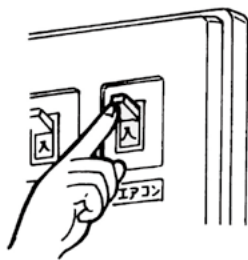
運転モニター

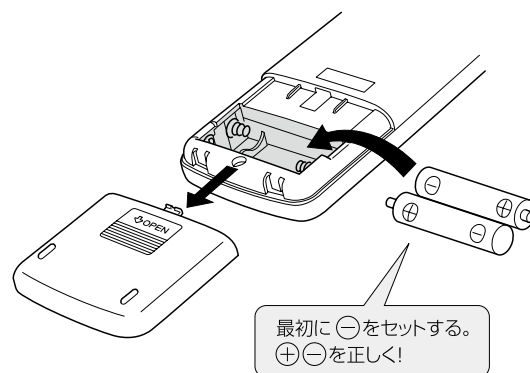
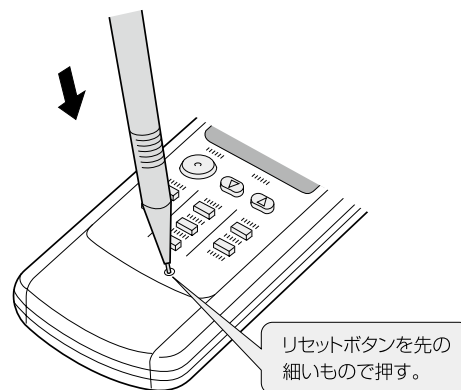
操作部

丸洗いパネルを開ける。

室外ユニット

ワイヤレスリモコン（室内ユニットに同梱）

運転前の準備

室外ユニット

ブレーカーを入にする。

リモコン

①裏ブタを引き抜き、乾電池を
入れて裏ブタを取付ける。

②リセットボタンを押す。

お知らせ

- リセットボタンを押さないと、正しく作動しないことがあります。
- リセットボタンを強く押しすぎないように注意してください。

運転前の準備　応急運転

リモコン

リモコンの取扱い

- 信号の届く範囲は室内ユニットの正面に向けて直線距離で約6m以内です。
- ボタンを押すと室内ユニットから"ピッ"という受信音がします。
  音がしないときは操作をやり直してください。
- 運転中は"ピッ"、停止するときは"ピー"と音が鳴ります。
- ボタンを連続的に押すと、押し終わったあとにリモコン信号が送信され、受信音が鳴ります。
- リモコンを大切に扱ってください。
  落したり、投げたり、水などがかかったりすると故障の原因になります。
- 表示部には液晶（材質：ガラス）を使用しており、落下による破損で表示が点灯しなくなる場合がありますので十分注意してください。
- リモコンを受信しないときは15ページの「リモコンを受信しない」の内容をお確かめください。
- 紛失防止のためにリモコンホルダー（室内ユニットに付属）を壁に固定し、使用後は必ず元に戻すようにしてください。

乾電池について

乾電池の交換目安

信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったり、ボタン操作時に冷房運転になったときは、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。

- 乾電池の寿命は約1年間です。
  マンガン乾電池を使用すると誤動作することがありますので使用しないでください。付属の乾電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。

⚠注意　乾電池取扱い

- 乾電池の溶液が皮膚や衣服に付着したときはきれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

お願い

■液漏れによる故障をさけるために長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取出してください。

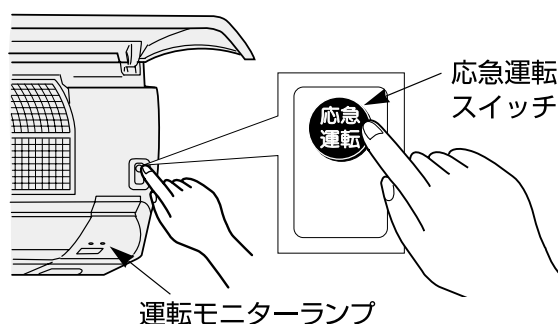
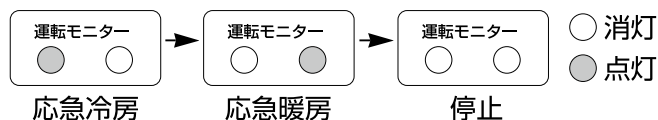
■充電式乾電池は使用しないでください。

リモコンが使えないとき

リモコンの乾電池が消耗したり、リモコンが故障したときには、室内ユニットの応急運転スイッチを使って応急運転ができます。

1　応急運転スイッチを押す。

1回押すごとに応急冷房→応急暖房→停止の順に変わります。

※これ以外の運転はできません。

室内ユニットの運転モニターランプにて運転内容を表示します。

運転内容は下のようになります。
ただし、最初の約30分間は温度調節がはたらかず連続運転になり風速は ◢◢▮（強）になります。

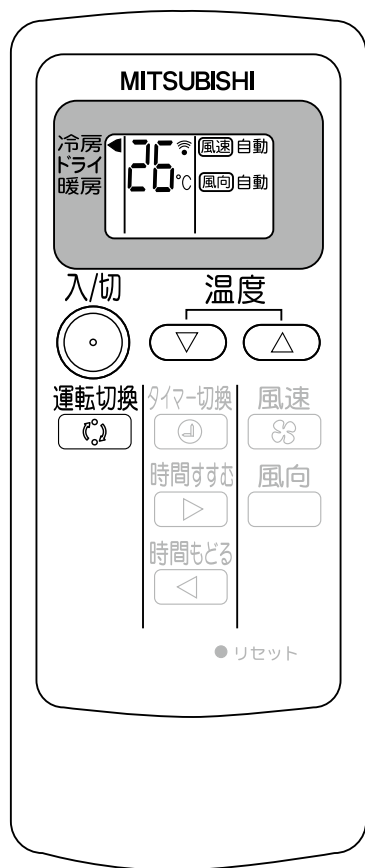
運転内容	冷　房	暖　房
設定温度	24℃	24℃
風速	◢◢（弱）	◢◢（弱）
上下ベーン	自動	自動

停止　応急運転スイッチを「停止」にする。

通常の運転（冷房・ドライ・暖房）

■運転内容を選び、冷房・暖房時は温度を調節できます。

冷暖房・ドライ運転のしかた

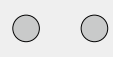
1 入/切 を押す。

2 運転切換 を押して、運転の内容を選ぶ。

1回押すごとに冷房→ドライ→暖房の順に運転内容が変わります。

お好みに合わせて風速を調節してください。10ページ

■送風運転は選択できません。

3 温度を変えたいとき（冷房・暖房時のみ）

■温度を下げたいときは ▽ を押す。
1回押すごとに1℃ずつ下がります。

■温度を上げたいときは △ を押す。
1回押すごとに1℃ずつ上がります。

リモコンの設定温度範囲

冷房運転	暖房運転	ドライ運転
19～30℃	17～28℃	設定できません

※リモコン上は16～31℃の範囲で表示できますが、表中の温度設定範囲にてご使用ください。

室内ユニットの表示内容　運転モニターランプの表示について

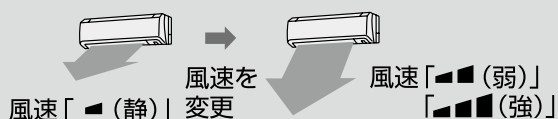
表　示	状　　態	設定温度と室温の差
● ●	設定温度に向かってエアコンが運転中であることを示します。設定温度になるまでしばらくお待ちください。	約2℃以上
● ○	お部屋の温度が設定温度に近づいたことを示します。	約1～2℃

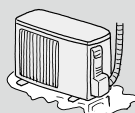
○ 消灯　● 点灯

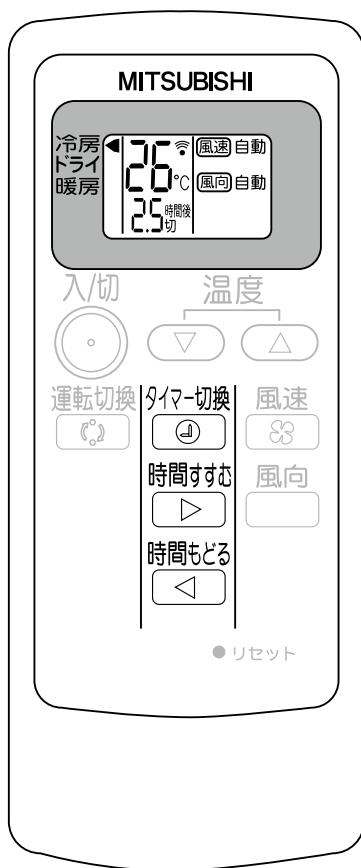
停止 入/切 を押す。

1度セットすると、次からは 入/切 を押すだけで、同じ内容の運転ができます。

冷え、暖まりが悪い

冷房・暖房で風速を◢（静）で運転している場合、冷えや暖まりが悪い場合があります。このような場合は風速を◢◢（弱）または◢◢◢（強）に変更してください。

室外ユニットから水が漏れる、白煙が出る

気温が低く湿度が高いときに暖房運転を行うと、室外ユニットに霜が付き暖房能力が低下します。このようなときは、暖房がいったん止まり、自動的に霜取運転が始まります。このとき、霜取により溶けた水が室外ユニットの下に流れ出したり、湯気が白煙のように見えることがありますが異常ではありません。

タイマー運転

■おやすみ前や起きるときなどに合わせて、時間をセットすると便利です。

タイマー運転のしかた

冷房・ドライ・暖房をしているときにお使いください。

切タイマー

予約時間になると、運転を停止します。
例えば、おやすみ前に。

入タイマー

予約時間になると、運転を開始します。
例えば、帰宅するとき、起きるときに。

■タイマーの設定は運転中に行ってください。
■切タイマー・入タイマーは同時に設定できません。

1 運転中に タイマー切換 を押して、
切・入タイマーにセットする。

1回押すごとに切タイマー→入タイマー→解除の順で変わります。
タイマー設定時、室内ユニットが"ピッ"と鳴ることを確認してください。

2 時間すすむ 時間もどる 押して、タイマー時間を合わせる。

セットできる時間は0.5時間単位で12時間までです。
室内ユニットが"ピッ"と鳴ることを確認してください。

設定はこれで終了です。

解除 タイマー切換 を押して、タイマーを解除する。

お知らせ

■タイマー予約中及び、予約後に 入/切 を押すと、タイマー予約が取消され、すべての運転が止まります。
■「入タイマー運転」設定時は室内ユニットの運転モニターランプ(左)が点灯して、エアコンが停止状態となり、設定時間になると運転を開始します。

風速・風向の調節

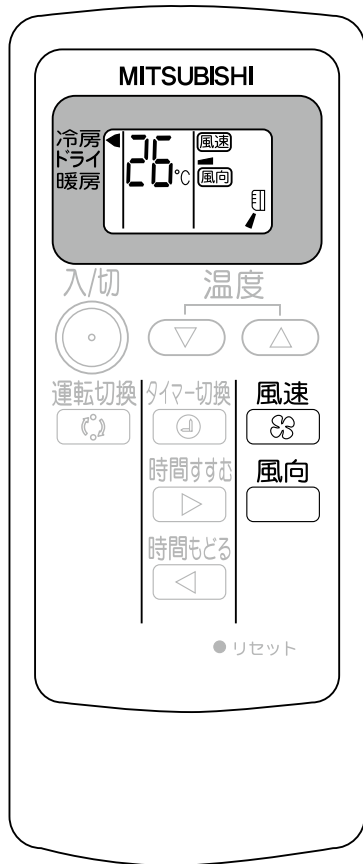
■風速と風向を「自動」に切換えたとき、ピピッと音がします。それ以外はピッという音がします。

風速を変えたい

風速 を押す。
1回押すごとに

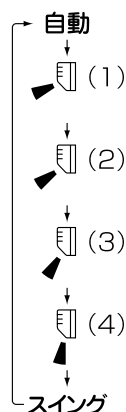
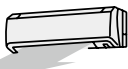
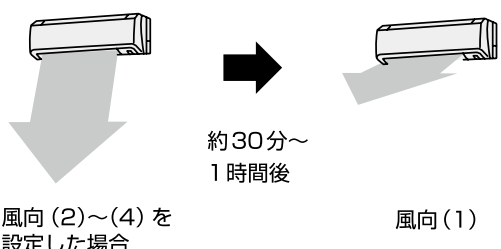
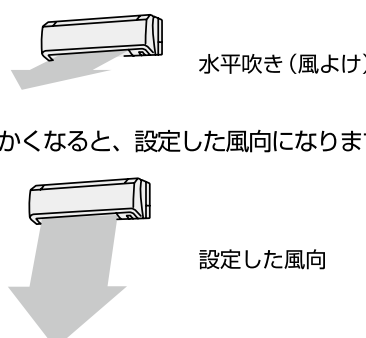
自動 → (静) → (弱) → (強)

の順に変わります。

どんなときに使うの?	
自動	ふだんは「自動」を選んでください。 ■お部屋の環境を一定に保つように、風速を自動的にコントロールします。
(静)	静かな運転をしたいときに押してください。
(弱)	冷え、暖まりが悪いときに選んでください。
(強)	

上下風向を変えたい

風向 を押す。
1回押すごとに

自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → スイング

の順に変わります。

どんなときに使うの?	
自動	ふだんは「自動」を選んでください。 ■おすすめの風向に設定します。 ■スイングではありません。
(1) (2) (3) (4)	お好みに合わせて選んでください。 動作範囲 暖房　冷房 ドライ ■リモコンの表示範囲と、実際の上下ベーンの動作範囲は異なります。 ■冷房・ドライでは風向は真下には向きません。
スイング	スイングさせたいときに選んでください。 ■風を直接体に当てすぎないように間欠的に動作します。

風よけ運転をしたい

風向 を約2秒以上押し続けると上下ベーンが反転し、水平吹きになります。(水平)

(水平)	風を身体にあてたくないときに使用します。 ■部屋の形状によっては、身体に風があたることがあります。 ■再度 風向 を押すと、上下ベーンが元の風向に戻ります。

左右風向を変えたい

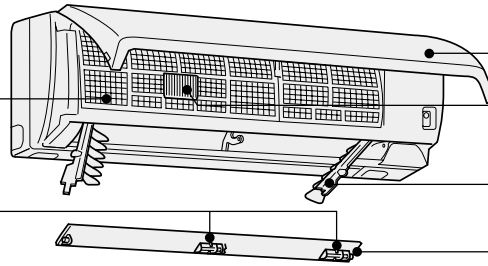
手動により左右ベーンを動かしてください。調整は電源を切ってから行ってください。
運転中は上下ベーンが自動で動くため、手をはさまれることがあります。

冷房　ドライ	暖　房
設定温度と現在温度の差が大きいと風を強め、差が少なくなると徐々に風を弱める運転を自動的に行います。	
■室内や外気の条件によっては、設定温度にならないことがあります。	
■周囲の条件によっては運転音が大きく聞こえることがあります。	
水平吹き になります。 水平吹き（風よけ）	下吹き （4） になります。
下吹き （2） から （4） のままで運転すると水滴が落ちることがあります。これを防ぐために約30分～1時間運転すると、上下ベーンが自動的に風向（1）になります。元の風向に戻したいときは、もう一度リモコンで 風向 ボタンを操作してください。 約30分～ 1時間後 風向（2）～（4）を設定した場合 風向（1）	暖房運転開始時や霜取運転中などは、冷たい風が体に直接当たるのを防止するために水平吹きになり、微風運転になります。 水平吹き（風よけ） 吹出す風が暖かくなると、設定した風向になります。 設定した風向
（1）～ （4）の風向の間を間欠的にスイングします。 （1）と （4）の風向でしばらく上下ベーンが止まります。	（2）～ （4）の風向の間を間欠的にスイングします。 （2）と （4）の風向でしばらく上下ベーンが止まります。
上下ベーンが水平になってから、約3分後に冷房またはドライ運転が始まります。 ■再度 風向 を押すと、上下ベーンが元の風向に戻り、約3分後に冷房またはドライ運転が始まります。	上下ベーンが水平になってから、約3分後に暖房運転が始まります。 ■足元が暖まらない場合があります。足元を暖めたい場合は自動または下吹きを使用してください。 ■再度 風向 を押すと上下ベーンが元の風向に戻り、約3分後に暖房運転が始まります。

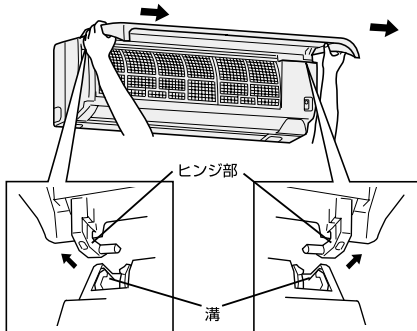
冷房・ドライ運転時、風が身体にあたって冷え過ぎる場合は、上下風向を自動にし、左右ベーンを動かして風をよけて使用してください。

お手入れ（丸洗いパネル・エアフィルター）

お手入れの前に

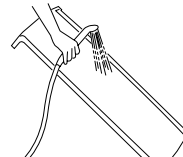
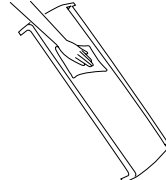
安全のため、お手入れのときは必ず運転を停止し、電源を切ってください。

丸洗いパネル（1年に2回ぐらいをめやす）

取外しかた

両手で丸洗いパネルをつかみ、水平に持ち上げ手前に引くと容易に外れます。

■丸洗いパネルは無理に引抜いたり、落下させない。
丸洗いパネル破損の原因になります。

■丸洗いパネル着脱のときは、不安定な台に乗らない。
転倒などによるケガの原因になります。

お手入れの方法

①水洗いする。

②やわらかい布で水分を拭き取って陰干しする。

■汚れが目立つときは、布に中性洗剤を溶かしたぬるま湯を含ませて拭いてください。

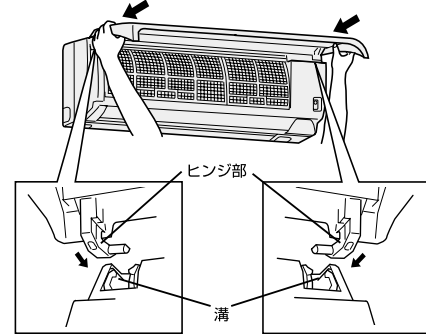
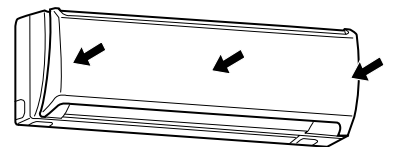
■ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉を使用しない。

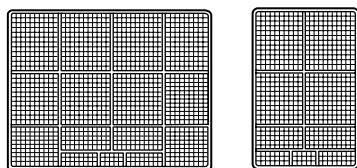
■たわしやスポンジの硬い面などで洗わない。

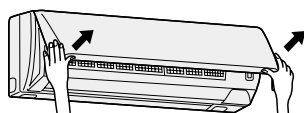
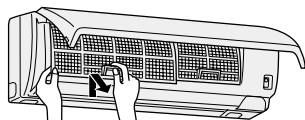
■長時間(2時間以上)湯水や水につけておかない。

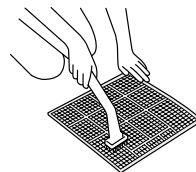
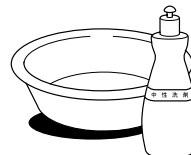
■直射日光やストーブなどで乾燥させない。変形や変色の原因になります。

取付けかた

① 両手で丸洗いパネルの両端を持ち、丸洗いパネルをほぼ水平にしたまま、ヒンジ部（下図）を室内ユニットの最上部の溝に差込む。（左右ヒンジ部は“カチッ”と音がするまで差込む）

②丸洗いパネルの矢印3箇所を押す。

エアフィルター（1週間に1回をめやす）

取外しかた

左側　右側

①両手で丸洗いパネルの左右下側を同時に引き、“カクッ”と止まる位置まで持ち上げる。

②エアフィルターのツマミをつかんで少し持ち上げて、手前下に引く。(左右2ヵ所に付いています)

お手入れの方法

■取外したエアフィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いをし、日陰でよく乾かす。

■硬いブラシやタワシでこすらない。変形することがあります。

■汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯ですすぐ。

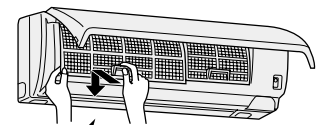
■直射日光や火にあてて乾かさない。

■熱い湯(約50℃以上)で洗わない。変形することがあります。

取付けかた

取付けは、取外しの逆の手順で行ってください。

取付け時の注意

爪部を確実にはめ込む。

丸洗いパネルを閉じる。

⚠注意

■金属部(熱交換器)に直接素手で触れない。ケガの危険があります。(手袋などの着用をおすすめします)

■お手入れのときは不安定な台には乗らない。
転倒などによるけがの原因になります。

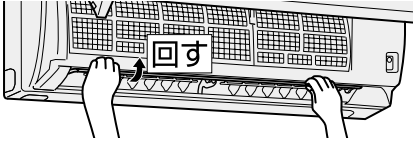
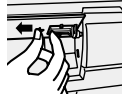
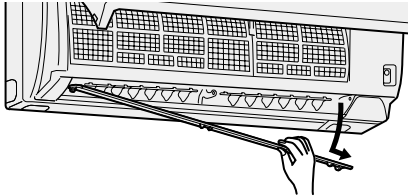
お手入れ（上下ベーン・左右ベーン）

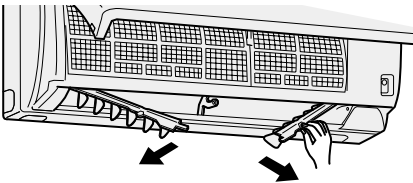
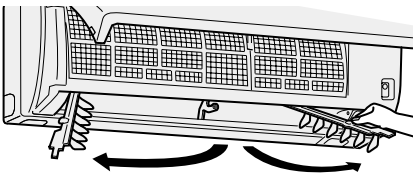
取外しかた → お手入れの方法 → 取付けかた

室内ユニット内部

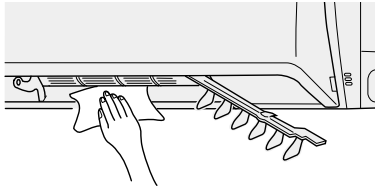
上下ベーン
1年に2回ぐらいをめやす

①両手で丸洗いパネルをつかみ、"カクッ"と止まる位置まで持ち上げる。

②上下ベーンの両端を持ち、上下ベーンを回して開ける。

③緑の安心ストッパー（中央・右）を左に動かす。

④上下ベーンを外す。

左右ベーン
1年に2回ぐらいをめやす

⑤ツマミ（左・右）を押下げて手前に引く。

⑥ツマミを持って矢印の方向に引き出す。

■左右ベーンは取外しできません。

■ファンが停止していることを確認する。

やわらかい布でからぶきや水ぶきをする。

■汚れが目立つときには、布に中性洗剤を溶かしたぬるま湯を含ませて拭いてください。

■ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉を使用しない。

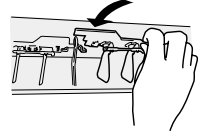
■たわしやスポンジの硬い面などで洗わない。

■長時間(2時間以上)湯水や水につけておかない。

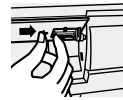
■直射日光やストーブなどで乾燥させない。変形や変色の原因になります。

■奥にあるファンに強い力をかけないでください。
割れるおそれがあります。

取付けは、取外しの逆の手順で行ってください。

取付け時の注意

①ガイドの上側に押し込む。

②ツマミを"カチッ"と音がするまで挿入する。

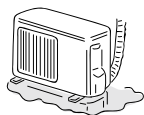
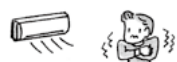
■確実に装着されていないと上下ベーンの動作不良や露たれの原因となります。

上下ベーンの取付け形状を確認してください。
"カチッ"と止まる位置まで緑の安心ストッパーを挿入する。

お願い

■安心ストッパーが"カチッ"と音がするまで挿入されていないとすべての運転モニターランプが点滅し、運転ができません。必ず消灯していることを確認してください。

故障かな？

故障ではありません。お問い合わせや修理を依頼される前に、ご確認ください。

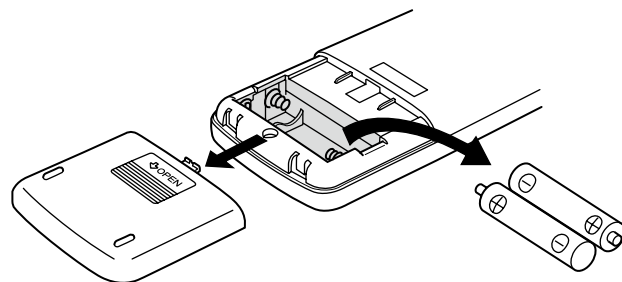
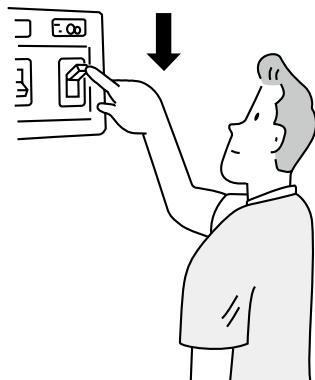
	故障かな？	お答えします。（故障ではありません）
室外ユニット	室外ユニットから 水または 白い煙がでる 	■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。 ■暖房時に、霜取運転で溶けた水、または水蒸気が出るためです。 ■暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。 故障ではありませんが、濡れてお困りの場合は、お買い上げの販売店へ排水工事のご相談をお願いします。なお一部寒冷地では室外ユニット氷結のおそれがあり、工事ができない場合があります。
室内ユニット	室内ユニットの 吹出口から霧が出る	■部屋の空気中に含まれる水分が、エアコンから吹出す冷たい風により急速に冷やされ霧状になるためです。
室内ユニット	運転しない 	■電源が切れていませんか。 ■入タイマーが設定されていませんか。 9ページ
室内ユニット	再度運転にしても 3分間ほど動かない	■3分たてば運転します。 エアコン保護のため、止まっています。そのままお待ちください。
室内ユニット	暖房運転中、 10分ほど 運転が止まる 	■室外ユニットについた霜を溶かしています。そのまま約10分ほど、お待ちください。 (外気温が低く、湿度が高いときに霜がつきます)
室内ユニット	丸洗いパネルが閉まらない	■エアフィルターはしっかり装着されていますか。 12ページ ■丸洗いパネルがしっかり取付いていますか。 12ページ
冷えない・暖まらない	冷えない・ 暖まらない	■温度設定や風速が適切になっていますか。 8,10,11ページ ■エアフィルターが汚れていませんか。 12ページ ■エアコン内部のファンが汚れていませんか。 ■室内ユニット・室外ユニットの吹出口・吸込口をふさいでいませんか。 ■窓やドアが開いたままになっていませんか。
冷えない・暖まらない	冷えない 	■換気扇やガスコンロを使用する部屋では、冷房負担が大きくなり、冷えが悪い場合があります。 ■外気温が高いとき、冷えが悪い場合があります。
冷えない・暖まらない	暖まらない 	■外気温が低いとき、暖まりが悪い場合があります。
冷えない・暖まらない	暖房運転開始時に風が出ない	■暖房開始時は十分に暖かい風をお届けするための準備をしています。そのままお待ちください。

	故障かな？	お答えします。（故障ではありません）
冷えすぎる	冷房・ドライ運転時冷えすぎる	■温度、風向の設定は適切になっていますか。 8,10,11ページ
表示	すべてのランプが点滅し動かない	■上下ベーンが正しく取付けられていません。 正しく取付ければ正常に動きます。 13ページ
リモコン	リモコンを受信しない リモコンの表示が出ない	■乾電池が消耗していませんか。 7ページ ■乾電池の取付けが（＋）（－）逆になっていませんか。 6ページ ■リモコンの電池を入れたとき、「リセット」ボタンを押し忘れていませんか。 ■テレビやビデオのリモコンが押されたままになっていませんか。押されたままになっていると、リモコンを受信しないことがあります。 ■お部屋が冷えているときはリモコンを受信しにくい場合があります。
風	風向が途中で変わる 上下風向の調整がきかない	■ドライや冷房運転中下吹出しで、約30分～1時間経過すると、水滴が滴下するのを防ぐため、自動的に水平吹きになります。 10,11ページ ■暖房運転時の吹出し温度が低いとき、霜取運転中は自動的に水平吹きになります。 10,11ページ
風	エアコンの風がにおう	■エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。 エアコンのお手入れをおすすめします。 12,13ページ
音	“ポコポコ” という音がする	■換気扇を回したときドレンホースから室外の空気を吸込み、ドレンホース内の水が吸い上げられるときに出る音です。建物の給気口が開いていることを確認してください。風が強いときにも音が発生する場合がありますので、ドレンホースの先端を風が当たらない方向に向けてください。
音	“ビシッ” “ガチッ” という音	■温度変化で丸洗いパネルなどが膨張、収縮してこすれる音です。
音	水の流れる音や “プシュッ” という音	■エアコン内部を冷媒が流れている音や冷媒の流れが切換わるときの音です。
水もれ	室内ユニットから水がもれる	■室外のドレンホース先端がつぶれたり、持ち上がったりしていませんか。

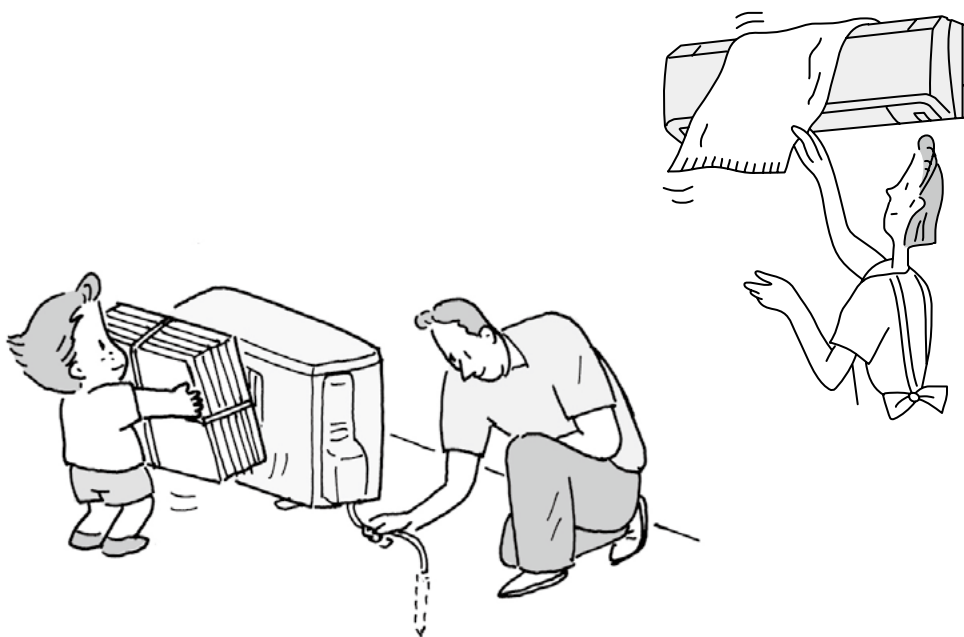
以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、「お買い上げの販売店・施工者・設備業者」にご相談ください。 20ページ

長期間ご使用にならないとき

エアコンの故障を防ぎ、長く使うために以下のことをしてください。

■4～5時間「暖房」モードで運転してエアコン内部を乾燥させた後、運転を止め、電源を切る。

■液漏れによる故障をさけるためにリモコンから乾電池を取出す。

再度使い始めるとき

■フィルターを清掃して、取付ける。
■室内外ユニットの吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。
■アース線が外れていないことを確認する。アース線は室内ユニット側に取付けてある場合もあります。

移設・工事について

「安全のために必ず守ること」（2, 3ページ）をご確認ください。

移設・廃棄について

⚠警告	据付や移設などの場合は、冷媒サイクル内に指定冷媒以外のものを混入させせない。
	●空気などが混入すると、冷媒サイクル内が異常高圧になり、破裂などの原因になります。

⚠警告	当社指定の冷媒（R410A）以外は絶対に封入しない。
	●法令違反の可能性や、使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生の恐れがあります。 ●封入冷媒の種類は、機器付属の説明書あるいは銘板に記載されています。 ●それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤動作などの不具合や事故などについては、当社は一切責任を負いません。

■増改築・引越しのためエアコンを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。

この製品はフロン回収・破壊法・第一種特定製品です。

■フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。

■この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要ですので、必ず専門の回収業者に依頼してください。

据付場所について

⚠注意	●可燃性ガスの洩れる恐れのある場所には据付けない。万一ガス が洩れて、ユニットの周囲にたまると爆発の原因になります。

次の場所への使用は避けてください。

■可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ

■硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど機器に影響する物質の発生するところ〈温泉地、化学薬品工場、下水処理場、動物飼育室、メッキ工場など〉
熱交換器（アルミフィン、銅パイプ）などに腐食を起こす恐れがあります。

■鉱物油・機械油を使用するところ〈加工油を用いプレスや切削をする機械工場など〉
プラスチック部品の破損、フィルター劣化、送風機や熱交換器の機能低下を生じ製品寿命が著しく低下します。

■車輌・船舶など移動するものへの設置

次の環境でご使用の際は、使用を避けるか販売店へご相談ください。（室内ユニット）

■食用油を使用するところ〈厨房など〉
プラスチック部品の破損、フィルター目詰まりで機能低下が生じます。
厨房用エアコンまたはダクト空調を選定してください。

■湿気の多いところ
冷房時に結露しやすくなります。

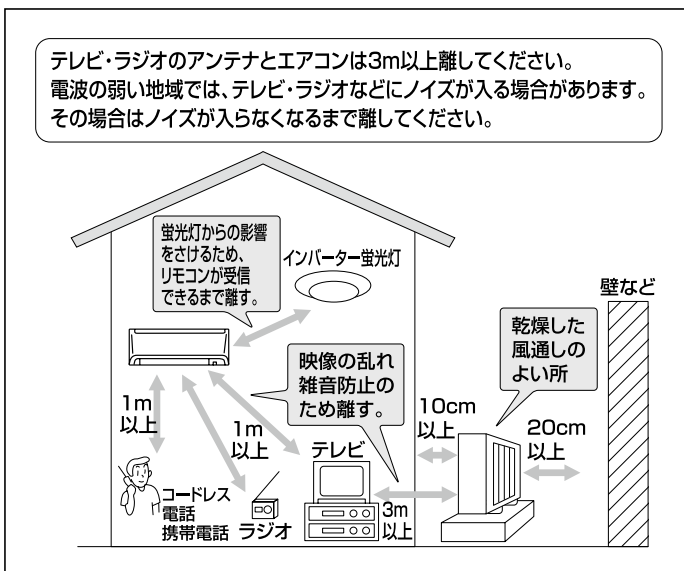
■高周波を発生する機械（高周波ウェルダー、医療機器、通信機器など）を使用するところ
通信異常やマイコン誤動作の恐れがあります。ノイズ発生源を遮断した上で施工してください。

■化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ〈理・美容室など〉
臭いが熱交換器に付着し、室内ユニットから吹出すことがあります。

海浜地区・積雪地区における設置に関するご注意（室外ユニット）

■海浜地区等塩分の多いところ
使用を避けるか、耐塩害／耐重塩害仕様室外ユニット（受注品）をお求めください。

■積雪の多いところ
室外ユニットへの雪の侵入を防ぐため、防雪ダクト、防雪フードを取付けてください。（別売として用意しています。）

室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれの原因になります。

電気工事について

⚠注意	●アース工事を行う。 アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアースに接続しない。 アース工事に不備があると、感電の原因になります。
	●据付場所（水気のある場所など）によっては、漏電遮断機を取付ける。 漏電遮断機が取付けられていないと、感電の原因になります。

■電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」及び据付工事説明書に従って施工してください。

■電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。

■ブレーカー・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

運転音にも配慮を

■据付けにあたっては、エアコンの質量に充分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。

■室外ユニットの吹出口からの冷温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。

■室外ユニットの吹出口の近くには物を置かないでください。性能低下や運転音増大のもとになります。

保証とアフターサービス

●「修理・取扱い・お手入れ」などのご相談は、お買上げの販売店・施工者・設備業者へお申しつけください。
●お買上げ先へご依頼できない場合は「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」(20ページ参照)へお問い合わせください。
●エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。
●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証書

■室内ユニットに保証書を添付しております。
セットでお買い上げになった室内ユニット・室外ユニット・リモコンを保証します。
■保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
■保証期間中でも有償になる場合がありますので保証書をよくお読みください。

保証期間…お買上げ日または据付日または試運転完了日から起算して１年間です。

修理を依頼されるときは

“故障かな？”（14・15ページ参照）に従ってお調べください。なお、不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は
修理に際して、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
■保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代＋（出張料）などで構成されています。
■ご連絡いただきたい内容

1.品名	パッケージエアコン
2.形名・製品番号	室内ユニットは、保証書に記入してあります。 室外ユニットは、室外製品名板に記入してあります。
3.お買上げ日	○○年○月○日
4.故障の状況	できるだけ詳しく （リモコンのエラー表示記号なども）
5.ご住所	付近の目印なども
6.お名前・電話番号	

補修用性能部品の保有期間

■パッケージエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後９年です。
■補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保守点検契約のおすすめ

■エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下します。臭いが発生したり、ゴミやホコリなどによりドレンホースが詰り、室内ユニットから水漏れまたは、異常停止することがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約をおすすめします。
■点検と保全周期の目安［保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表1.「点検周期」及び「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1年	20,000時間
モーター（ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など）		20,000時間
ベアリング		15,000時間
電子基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間
バルブ（電磁弁、四方弁など）		20,000時間
センサー（サーミスタ、圧力センサーなど）		5年
ドレンパン		8年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

上表は次の使用条件が前提となります。
①頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
（機種によりことなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回／時間以下を目安としています。）
②製品の運転時間は、10時間／日、2500時間／年と仮定しています。（氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。）
また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」及び「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
②電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合（許容範囲外での使用はできません。）
③振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
④塵埃、塩分、亜硫酸ガス及び硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。
⑤頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。（24時間空調など）

■消耗部品の交換周期目安［交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期
フィルター	1年	5年
平滑コンデンサー		10年
ヒューズ		10年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

修理・取扱いのご相談は まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

お買上げ先へご依頼できない場合は

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
　①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
　②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付：365日 24時間（三菱電機ビルテクノサービス株式会社）

北海道地区

道央地区
北海道冷熱サービスコールセンター
電話 (011) 862-1180　ファックス (011) 862-9497
札幌市白石区本通 20丁目南 4-2

旭川	(0166) 25-1800 旭川市4条通 9-1703 (旭川北洋ビル6階)	帯広	(0155) 24-1669 帯広市西3条 9-1 (帯広経済センタービル4階)
函館	(0138) 51-8699 函館市五稜郭町 1-14 (住友生命五稜郭ビル6階)		

東北地区

宮城県・山形県
東北冷熱サービスコールセンター
電話 (022) 224-1330　ファックス (022) 224-1343
仙台市青葉区花京院1-1-20（花京院スクエア）

青森	(017) 722-7718 青森市長島 2-10-4 (ヤマウビル5階)	秋田	(018) 836-7880 秋田市中通 2-3-8 (アトリオンビル8階)
八戸	(0178) 45-7289 八戸市八日町 36 (第一ビル5階)	郡山	(024) 922-8959 郡山市駅前2-11-1 (ビッグアイ内)
盛岡	(019) 653-3732 盛岡市菜園 1-3-6 (農林会館6階)	いわき	(0246) 24-2120 いわき市平字町田120 (LATOV内)

東関東 冷熱サービスコールセンター

千葉県・茨城県
電話 (047) 431-1194　ファックス (043) 224-3565
千葉市中央区富士見2-3-1（塚本大千葉ビル）

関越 冷熱サービスコールセンター

埼玉県・群馬県・栃木県・長野県・新潟県
電話 (048) 650-1194　ファックス (048) 650-1278
さいたま市大宮区仲町 1-110（大宮NSD）

東京 冷熱サービスコールセンター

東京都（町田市を除く）・山梨県
電話 (03) 3803-1194　ファックス (03) 3803-5290
東京都荒川区荒川 7-19-1（システムプラザB館）

横浜 冷熱サービスコールセンター

神奈川県・東京都町田市・静岡県東部（富士川以東）
電話 (045) 681-1194　ファックス (045) 311-8204
横浜市西区みなとみらい 2-2-1-1（ランドマークタワー内）

中部 冷熱サービスコールセンター

愛知県・岐阜県・三重県・静岡県西部（富士川以西）
電話 (052) 243-1194　ファックス (052) 243-1193
名古屋市中区栄 3-18-1（ナディアパークビジネスセンタービル）

北陸 冷熱サービスコールセンター

石川県・富山県・福井県
電話 (076) 224-1194　ファックス (076) 233-6205
金沢市広岡 3-1-1 （金沢パークビル）

関西 冷熱サービスコールセンター

大阪府・京都府・滋賀県・奈良県・和歌山県・兵庫県
電話 (06) 6391-8531　ファックス (06) 6391-8545
大阪市淀川区三国本町 1-3-4

中国・四国 冷熱サービスコールセンター

広島県・岡山県・鳥取県・島根県・山口県・香川県
愛媛県・高知県・徳島県
電話 (082) 291-1194　ファックス (082) 503-2417
広島市西区南観音 8-14-21（中国資材センター内）

九州地区

福岡県・佐賀県
九州冷熱サービスコールセンター
電話 (092) 471-1194　ファックス (092) 474-8298
福岡市博多区豊 1-9-71（九州資材センター内）

北九州	(093) 551-2937 北九州市小倉北区浅野3-8-1 (アジア太平洋インポートマート内)	熊本	(096) 356-6231 熊本市花畑町 9-24 (住友生命熊本ビル2階)
久留米	(0942) 34-6730 久留米市日吉町 16-18 (久留米センタービル内)	大分	(097) 537-7191 大分市中央町 1-1-5 (大分第一生命ビル3階)
長崎	(095) 826-8301 長崎市万才町 3-5 (朝日生命長崎ビル7階)	宮崎	(0985) 23-3883 宮崎市高千穂通 2-5-32 (日本生命宮崎駅前ビル9階)
佐世保	(0956) 24-7718 佐世保市松浦町2-21 (九十九島ビル内)	鹿児島	(099) 226-1912 鹿児島市東千石町 1-38 (鹿児島商工会議所ビル)
		沖縄	(098) 866-1175 那覇市久茂地 1-3-1 (久茂地セントラルビル)

修理窓口 電話受付：365日 24時間（三菱電機システムサービス株式会社）

●三菱電機修理受付センター

0120-56-8634（無料）

www.melsc.co.jp

携帯電話サイト

空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター ファックス (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111 （有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター ファックス (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901 （有料）

ご相談窓口（三菱電機株式会社）

三菱電機空調ワンコールシステム

店舗・事務所・ビルなどに設置する業務用エアコンに関するお問い合わせは

フリーコール **0120-9-24365**（無料）
空調　24時間365日

■技術相談　平　　日　9：00～19：00
　　　　　　土･日･祝　9：00～17：00
■修理依頼　365日・24時間受付
■サービス部品注文　365日・24時間受付

三菱電機冷熱相談センター

三菱電機冷熱製品に関する技術内容全般についてのご相談は

フリーボイス **0037-80-2224**（無料）
<携帯電話・PHS・IP電話の場合> 073-427-2224（有料）

■電　話　平　　日　9：00～19：00
　　　　　土･日･祝　9：00～17：00
■ファックス　365日･24時間受付　フリーボイス 0037-80-2229（無料）
　　　　　<IP電話の場合>　073-428-2229（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

仕様／付属品

室内ユニット仕様表　ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

●PKH-RP・KAL7形

50／60Hz

形名	40形	45形	50形
騒音：強ー中ー弱　dB	46ー39ー32		
風量：強ー中ー弱　m³/min	11.5ー9.4ー7.6		
外形寸法（高さ×巾×奥行）	298×780×210		
質量　mm	9		
付属品　kg	リモコン（1個）・単4形アルカリ乾電池（2本）・リモコンホルダー（1個）		

※電気特性は製品に貼付してあります製品銘板に記入してあります。

様式 1 冷媒漏えい点検記録簿（汎用版）　年　月　日～　年　月　日　管理番号

施設所有者				設備製造者				
施設名称		系統名		設置年月日				
施設所在地		電　話		使用機器	型式		製品区分	
運転管理責任者		電　話			製番		設置方式	現地施工
点検事業者 会社名		責任者			用途	空調用	検知装置	
点検事業者 所在地		電　話		冷媒量（kg）	合計充填量	合計回収量	合計排出量	排出係数（%）
使用冷媒	R410A	初期充填量（kg）		点検周期 基準　実績（月）				

作業年月日	点検理由	充填量（kg）	回収量（kg）	監視・検知手段（最終）	センサー型式	センサー感度	資格者名	資格者登録No.	チェックリストNo.	確認者

●JRA* GL-14「冷凍空調機器の冷媒漏えい防止ガイドライン」に基づく冷媒漏えい点検のお願い

本製品を所有されているお客様に、製品の性能を維持して頂くために、また、冷媒フロン類を適切に管理して頂くために、定期的な冷媒漏えい点検（保守契約などによる、遠隔からの冷媒漏えいの確認などの、総合的なサービスも含む）（いずれも有償）をお願いいたします。
定期的な漏えい点検では、漏えい点検資格者によって「漏えい点検記録簿」へ、機器を設置した時から廃棄する時までの全ての点検記録が記載されますので、お客様による記載内容の確認とその管理（管理委託を含む）をお願いいたします。
なお、詳細は下記のサイトをご覧ください。＊ JRA: 社団法人　日本冷凍空調工業会
・JRA GL-14 について、http://www.jraia.or.jp/index.html
・フロン漏えい点検制度について、http://www.jarac.or.jp/roei/

●フロンの見える化

室内機および室外機に表示されている左記のシンボルマークは、パッケージエアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることをご認識いただくための表示です。
この製品はフロン回収破壊法の第1種特定製品です。廃棄・整備するときは、都道府県に登録された第1種フロン類回収業者にフロン類の回収を依頼してください。
室内機に表示されているフロン類の二酸化炭素換算値は、一般的な組合せ（室外機1台／室内機1台）での、冷媒配管長30mを想定した冷媒量を元にしています。
システム全体でのフロン類の二酸化炭素換算値は、室外機に表示されています。（3135kg～16.1ton）

愛情点検

●長年ご使用のエアコンは点検を！

●パッケージエアコン補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後9年です。

ご使用の際このようなことはありませんか
- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常や故障がある。

▶ ご使用中止　故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お買上げ販売店名	電話（　　　）　ー
お買上げ（据付）日	年　月　日

省エネで 守る環境 豊かな暮らし

三菱電機株式会社 静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3ー18ー1

BG79U798H09